

菜の花苑だより

平成 29 年度
第 1 号
(H29.6.9)

平成二十九年度も早くも二ヶ月が過ぎ、梅雨入りになりました。菜の花苑も平成十年四月の開苑から二十年目を迎えました。これまで以上に利用者様に対して、よりよいサービスの提供ができるように、職員一同努めてまいります。今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、下段でも人事異動の紹介をしておりますが、施設長が交替しましたので、ここであいさつ申し上げます。

みなさん こんにちは

施設長 上倉孝美



ご縁があり本年四月より宮澤施設長の後任として、栄村から来ています上倉孝美です。

昭和五十年に高校を卒業してすぐに栄村役場に就職して、この三月まで

四十二年間勤めさせていただきました。この間いろいろな事がありました。一番の出来事といえば、平成二十三年三月十二日早朝の長野県北部地震に遭遇したことです。誰もが初めての体験で、予想もしない大変な事が起きてしまったというのが実感です。震災の翌日から近隣はもとより全国の皆様方から心温まる沢山のご支援をいただき、何とかこの苦難を乗り越えることができ、大変感謝しているしだいです。これを教訓に、いつ何時このようなことがどこで起きてもおかしくない環境にある今日、他人事でなく助け合いの心を持ち、自分出来ることがあったら一つでいいから行動に移すことが大事だと感じていきます。

私が福祉に携わったのは、平成二三年で特別養護老人ホーム望岳荘に事務長としてお世話になり、入所されている皆様方・職員の方々・地元の方々と交流をさせていただいたのが始まりです。わずか二年ではありましたが、望岳荘と木島平村は私にとって思い出深い第二の心の故郷になりました。

このたび、特別養護老人ホーム菜の花苑に勤めさせていただくことになりましたが、毎日が初体験で、今は朝出勤するとボイラー室の点検を行い、施設を一巡しながら利用者の皆さんが廊下でテレビを見られたり、たたみ物をされていますので、声をかけてあいさつを交わすようにしています。

最近、いつも廊下に出ている方がいないと、今日は何かあったのかと気になるようになりました。入所されておられる皆様方は、長年家族の為・地域のために大変なご苦労をされてきたことと拝察するところですが、これからはこの施設で楽しくゆったりと過ごしていただけるよう職員一同一生懸命頑張っていきますので、皆様方のご理解とご協力を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、菜の花苑と野沢温泉村が第三の故郷となるよう日々努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

職員人事(四月一日付)

転出職員

施設長	宮澤 裕 (退職)
介護員	石川 久恵 (高社寮へ)
介護員	湯本利恵子 (千曲荘へ)
介護員	小林 幸枝 (高社寮へ)
介護員	久保田里奈 (千曲荘へ)
嘱託介護員	山浦 登 (退職)

転入職員

施設長	上倉 孝美 (栄村より)
-----	--------------

- 介護員 小林留理子(いで湯の里より)
- 介護員 松本 正樹(千曲荘より)
- 介護員 小池みさと(望岳荘より)
- 主 事 山崎 清美(望岳荘より)
- 介護員 高橋 沙織(新規採用)
- 嘱託介護員 石坂 喜男(新規採用)

菜の花苑では苦情解決のため、職員に言いづらいことを第三者的に公平な立場で相談にのっていただける第三者委員制度を設けています。

第三者委員は任期二年で今春改選の時期を迎えました。前期に引き続き、同じ方に第三者委員をお願いしております。よろしくお願いいたします。

二月から行われた行事をお伝えします

豆まき、節分(二月三日)

初春恒例の節分の豆まきです。豆はうまく鬼に当たったでしょうか。狙いをつけた表情がいきいきとしていたのが印象的でした。赤鬼と福の神がみなさんのお部屋をまわり、記念撮影も忘れませんでした。今年も無病息災でありますように…。



皆さん、福の神様と「ハイ、ポーズ！」
ご利益がありますように(笑)

寿司バイキング(二月二十一日)

マグロや鮭、ホタテなどの握り寿司とお寿司が食べられない方にはネギトロ、稲荷、あんこの柔らかいお寿司があり、普段とは違った食事で大変喜ばれました。

バイキングということので、好みのネタを好きなだけ食べられるので、何回もおかわりされている方もいらっしゃいました。



寿司バイキングは5月にも
行い、大好評でした。



お花見外出(四月二十六日～五月二十四日)

穏やかな陽気が続き、例年に比べ暖かい五月でした。菜の花も頃合い良く咲き、外出先では鮮やかな色と匂いで楽しませてくれました。写真は北竜湖と菜の花畑です。他にも何班かに分かれ、道の駅でスイーツを食べたり、買い物を楽しんだり。外出ならではの楽しみがあり、皆さんとても笑顔でした。



湖面に新緑が映え、春の訪れを
満喫してきました。

生け花クラブ（五月十八日）

今年度最初の生け花クラブです。最初は誘っても「できない！」と参加を渋っていた方も、先生の指導の下、思い思いに花を生け、楽しんでいました。



生けた花はお部屋や食堂などに飾らせてもらい、一層華やかになりました。

鯉のぼり喫茶（五月十九日）

食堂に大きな鯉のぼりやのぼり旗を飾り、端午の節句を間近にして、季節の和菓子とお抹茶をおいしくいただきました。普段あまり飲み慣れない味に渋い顔をされる方、美味しいとおかわりをされる方と様々な表情が見られました。



お抹茶は好評でした。これからも機会を見て楽しんでもらいたいと思います。

これからの行事予定

六月

十四日 野外食

十六日 喫茶

二十一日 誕生会、避難訓練

三十日 ハーモニカ慰問

七月

七日 七夕飾り

十四日 書道クラブ

十八日 生け花クラブ

十九日 誕生会

二十一日 喫茶

二十五日 利用者レントゲン、

二十八日 お店の日

八月

二日 夏まつり

四日 書道クラブ

七日 理髪

十八日 喫茶

二十三日 誕生会

九月

八日 書道クラブ

十一日 生け花クラブ

十三日 敬老祝賀式

十五日 喫茶

二十日 誕生会

二十九日 お店の日

十月

二日 理髪

十三日 書道クラブ

十八日 誕生会、バイキング、

避難訓練

二十日 焼き芋喫茶

三十日 ハーモニカ慰問

野沢温泉小学生交流

毎年交流に訪れてくれる野沢温泉小の福祉委員会の皆さんが今年も菜の花苑に来てくれました。



普段より大きな風船を使つての風船バレーや児童の皆さんが用意してくれた紙芝居をやってもらいました。子供たちの動きを見ているだけで利用者様は自然と笑顔になつてきました。



10月までにあと5回来てくれる予定です。
次回はどんなお楽しみをやってくれるのかな？

ただいております。

クラブで使用した生花につきましては、参加された方から実費（季節により若干の違いはありますが五百円程度）をいただきますので、よろしくお願ひいたします。

年間行動目標について

菜の花苑では、今まで以上に利用者の皆様に安心して生活していただける施設を目指して、年間行動目標を定めて業務に取り組んでおります。

今年度は、全職員から提案された目標（案）の中から「ご利用者様の思いを自分に重ね、優しい笑顔と温かい言葉で真心を込めて支援します」となりました。毎朝の職員朝礼時に全員で復唱して目標の確認を行い、日々目標が達成できるよう努めてまいります。

衣類について

利用者様の衣類が不足した場合、菜の花苑から必要なものについて連絡し、ご家族に用意していただいておりますが、どのような物がいいかわかれる時や用意していただくことができない時には菜の花苑で購入を代行もできますので、ご相談ください。

お知らせ

利用料等引き落としについて

利用料につきまして、毎月二十日、医療費と薬代、隔月の理髪代につきましては毎月十五日に引き落としをさせていただきます。期日までに口座残金の確認をお願いいたします。

（引き落とし日が休日の場合は、翌営業日となります。）

クラブ活動費について

菜の花苑では年六回、ボランティアの中村ヨシ江先生他にご協力いただき、生け花クラブを行い、利用者の皆様に楽しんでい

「ご意見・ご要望」について

何かお気づきの事、気になる事など、どんなことでもご意見をお聞かせください。玄関にも用紙を備えてありますので、ご面会の時にもご記入いただけるとありがたいです。

編集後記

飯山市照岡の井出川流域で発生した山腹崩落ですが、現在も警戒態勢が続いております。身近の自然災害の怖さを感じつつ、梅雨に入り、菜の花苑でも災害に気がついていきたいと思います。

また寒暖の差が激しい季節となりましたので、引き続き利用者様の体調管理に気をつけて行きたいと思っております。ご家族の皆様もご自愛ください。

「菜の花苑だより」は菜の花苑ホームページからもご覧いただけます。
<http://www.hokusin.or.jp/02work/sisetu/nanohana/index.htm>